

今年度も1月18日(土)、19日(日)の2日間でセンター試験が実施され、共通一次試験から数えると約40年間続いたこの入試も最後を迎えました。いよいよ来年から「大学入学共通テスト」という名称で新しい入試が始まります。当初は選択式の記号問題でどんな学力がわかるんだという批判を受けてきたセンター試験ですが、回数を重ねるごとに問題の質も上がっていき、現在では良問が多い試験として認知されています。当然今更変える必要もないという声もよく聞かれます。特に受験生にとっては、過去問も充実してある程度どんなものかわかっているセンター試験がなくなるのは不安以外のなにものでもないでしょう。当然今年の受験はそんな事情を背景にして全国的に「超」がつくほど「安全志向」「現役合格志向」の傾向がみられます。

さて、その「大学入学共通テスト」ですが、ご存知の通り混迷を極めていると言ってもいいでしょう。昨年の11月1日(金)に英語の民間検定試験の導入が延期され、それに続いて12月17日(火)に国語と数学の記述式問題を見送るという発表がありました。英語の民間検定試験については「共通ID」取得に向け、本校では2年生と3年生の全員に取得の申請書を書いてもらっていて、後は学校でまとめて提出するだけという状態でした。この件に関しては、情報が少ない中こちらの手探り状態に対応してきたことが無駄になってしまったという虚しさはありましたが、反面少しホッと安堵したのも事実です。その後、新年になって1月29日に改めて「大学入学共通テスト」についての方針が大学入試センターから発表されました。それによると、英語は予定通りリーディング100点、リスニング100点の配点のままです。英語の4技能を測ると言っておきながら、このままではリーディングとリスニングの力しか測れません。しかもその比重が1:1でリスニングの比重が大きくなっています。国語はマーク式のみの出題ですが、記述で出題されるはずの内容をどのようにマークの中に取り込むかははっきりしていません。そして数学は数学IAについて記述式の問題は出されませんが、試験時間は70分のままになっています(これまでは60分)。

さて、ここでそもそもこの入試改革の根本にあった「高大接続改革」について確認しておく、「高大接続改革」は「高校教育」「大学教育」「大学入試」の一体的な改革です。以前の羅針盤でも述べましたが、激しく変わっていく社会のニーズに応える形で教育も変わっていく必要があります。共通一次試験が始まった頃はまだ大学進学率は25%程度だったのに対して、現在は少子化になっているにもかかわらず大学進学率はさほど減っておらず50%を超えています。このようなある意味「大衆化」した大学にどんなスキルを身に付けさせて学生を送り出すのか、高校教育に携わる者もこの「高大接続改革」を機によく考えないといけません。本校でも今年度各教科が授業改善の一環としてカリキュラム・マネジメントについて考えました。自分の担当教科の授業を通じてどのような生徒を育成したいのか、そのためにはどのような授業を実戦する必要があるのか、について意見を出しあいました。現在、課題研究を通じて主体的・協働的な学習を発展させる下地はできています。今後このカリキュラムマネジメントを進めていくことで本校としてはさらに社会で必要とされる資質・能力を生徒に身に付けさせて大学に送り出していけると考えます。

### 3月までの主な進路行事

「進路シラバス(保護者版)」の各学年欄も御覧ください。

- 2/8(土)~9(日) 2年 模試(進研マーク5教科)
- 2/20(木)~27(木) 学年末考査
- 2/25(月)~ 国公立大学2次試験(前期日程)
- 2/28(金) 卒業式
- 2/29(土) 土曜セミナー、卒業生懇談会
- 3/2(月)~6(金) キャリアウィーク
- 3/2(月) 社会人講演会
- 3/4(水) 代休(定時制前期入試)
- 3/7(土) 2限授業後、入試会場準備
- 3/8(日)~ 公立大学2次試験(中期日程)
- 3/9(月)~12(木) 家庭学習(全日制入試)
- 3/12(木)~ 国公立大学2次試験(後期日程)

春季休業中(3/20(金)~4/6(月))  
1年 大学学部・学科研究、学問研究  
2年 2次試験問題研究  
  
4/3(金)は出校日

## 1年生

### <文型・理型の類型選択を行いました>

1年生の最大の進路選択、「類型選択」を行いました。学びたいことや職業についてよく考えて方向性を決めました。日々忙しく学ぶ中で、自分を見つめ直して御家族と話し合った時間は、とても有意義な時間であったと思います。自分の決断に心配なところもあるかもしれませんが、どちらの道に進もうとも、幅広い教養と思考することが大切なのは変わりません。前向きに楽しみましょう。来年度も、夢・目標が実現できるように学年団の教員が一丸となって全力でサポートしてまいります。

### <学年末考査が近づいてきました>

2月20日(木)から27日(木)に学年末考査が全11科目で実施されます。3学期は定期考査が1回のみですので、出題範囲も広くて深いものとなります。自分が今何を学んでいるのか意識をして、計画を立てて実行していくことが3年生の受験時に生きてくると思います。作戦を練り、今までで最高の結果が残せるようにしていきましょう。

### <進路SLをすすめています>

冬季休業中に大学について調べ、進路SLでは「第一志望届」に取り組みました。現段階で第一志望とは難しいところかもしれませんが、志望動機をことばにすることは自分や志望校への理解を深めることにつながります。ワークシートを用いて議論もしました。夢や目標を語り合える友はあなたの宝です。どんなときもみんなで支えあっていきましょう。春季休業中にも、大学入学後の生活を踏まえて研究を行う進路課題があります。今のうちからさまざまなことに興味を持ち、その上で自分の進路を選び取る姿勢をもちましょう。

## 2年生

### <学習合宿>

2年生学習合宿を12月24日(火)から3泊4日の日程で行いました。田原市の伊良湖シーパーク&スパは、クリスマスや年末といった都会の喧騒から離れることができる落ち着いたロケーションで、265名の参加生徒は皆集中して計1800分の学習に取り組むことができました。2日目の25日(水)には、昼休憩に浜辺に降りることもでき、冬の海を楽しむ姿も見られました。

さて、2年生3学期が始まりました。本校ではこの時期を「3年0学期」と位置づけ、国・数・英の基礎力を完成させることを目指しながら、受験生になるための意識や学習体力を養う期間としています。気持ちを新たに、来年度の志望校合格に向けての努力を継続してほしいと思います。

### <課題研究>

4月から班ごとにテーマを設定して行ってきた課題研究は、各班とも2学期に実験データを取り終え、現在は考察をまとめながら発表資料を作成しています。2月13日(木)に中間発表会を実施し、外部評価委員の先生方や本校の教員、後輩の1年生に成果を発表する予定です。ここで頂いた助言を生かし、来年度にはより発展した研究に挑戦してほしいと思います。

## 3年生

### <大学入試センター試験を受験しました>

1月18日、19日の2日間、今年最後となる大学入試センター試験を受験しました。前日には体育館で毎年恒例のセンター試験激励会が行われました。緊張した面持ちの生徒も見受けられましたが、校長先生や第3学年担当の先生からの激励の言葉を受け、前向きな気持ちで本番に臨むことができた生徒も多かったことでしょう。今年は愛知学泉大学、東海学園大学の2会場であったため、多くの教員が応援に駆けつけることができました。合格飴とキットカットを受け取り、会場に向かう生徒の姿からは「さあ、やるぞ」と意気込みが感じられました。初日は3月下旬並みの暖かさで、晴れ渡った青空の元、清々しい表情で試験会場へと入って行きました。2日目はかなり冷え込みましたが、生徒たちは寒風ものともせず、あと1日頑張るぞと気合十分でした。きっと3年間の努力の成果を存分に発揮してくれたことと思います。

### <センター試験後の特別講座、小論文指導>

センター試験の自己採点結果に基づいて面談を行い、国公立大学の出願先を決定しました。3年学年団全員で一人一人の可能性を検討し、ベストの出願ができたものと確信しています。本校生徒が目指す多くの大学では、センター試験の配点よりも個別試験の配点の方が高いため、本当の勝負はここからです。2次試験に向けて、志望校合格に向けた特別講座や小論文指導も用意しました。センター試験が終わって一息つきたいところですが、豊田西高校は最後まで学力アップのサポートをしていきますので、集中力を切らさず最後まで頑張ってください。現役生はこの時期が最も力を伸ばすときです。学校を最大限に活用して仲間と共に勉強し、合格を勝ち取ってください。御家庭におかれましても、これから行われる試験に向けて前向きに接していただきたいと思



講義風景



センター激励会、今年は鴻志館で開催



先生方の見守る中いざ出陣！